

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期美深町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道中川郡美深町

3 地域再生計画の区域

北海道中川郡美深町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は、1960年の14,046人をピークに減少しており、住民基本台帳によると2026年には3,499人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、2040年には総人口が2,650人となる見込みである。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は1955年の5,338人をピークに減少し、2026年には278人となる一方、老年人口（65歳以上）は1955年の582人から2026年には1,492人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も1965年の8,517人をピークに減少傾向にあり、2026年には1,729人となっている。自然動態をみると、出生数は1985年の93人をピークに減少し、2026年には9人となっている。その一方で、死亡数は2026年には77人と増加の一途をたどっており、出生数から死亡数を差し引いた自然増減は▲68人（自然減）となっている。

社会動態をみると、概ね転出超過（社会減）が続いており、2026年には転入数133人、転出数187人で54人の社会減となっている。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や

地域を守り、活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 美深町の強い経済をつくる
- ・基本目標 2 美深町の豊かな生活環境をつくる
- ・基本目標 3 選ばれる美深町を目指す

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2027 年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	町民の平均所得の向上	3,034 千円	3,094 千円	基本目標 1
イ	デジタル技術を用いた新たな住民サービス提供数	0 件	2 件	基本目標 2
ウ	関係人口の拡大 ふるさと納税寄附件数の増加	104 人 2,226 件	150 人 2,256 件	基本目標 3

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

美深町地方創生推進事業

- ア 美深町の強い経済をつくる事業
- イ 美深町の豊かな生活環境をつくる事業
- ウ 選ばれる美深町を目指す事業

② 事業の内容

- ア 美深町の強い経済をつくる事業

美深町の強みをいかした農業と林業を中心とした基幹産業をしっかりと地域に根付かせていくとともに、町民の生活に密着する商工業の維持・

発展、新たな産業であるチョウザメ産業の確立などから、地域経済の創出、継続的な働く場所の確保、新たな雇用の創出を目指す。

【具体的な事業】

- ・ 農業担い手の育成
- ・ 強い農業の確立
- ・ 森林の保全
- ・ 林業経営基盤の安定強化
- ・ 商工業経営基盤の維持
- ・ チョウザメ産業振興事業の推進
- ・ 雇用の安定・確保 等

イ 美深町の豊かな生活環境をつくる

車社会において車を手放すことになっても日常生活を送ることができるための公共交通の確保、安全安心に利用できる道路・交通網等の整備、安心して子育てができる環境の充実、高齢者への生活支援に加え、町民の利便性向上のためにデジタル技術を用いた住民サービスの提供など、豊かな生活環境の構築を目指す。

【具体的な事業】

- ・ 公共交通の維持・確保
- ・ 安心安全な道路の整備
- ・ 良好な住環境の整備促進
- ・ 子育て世代へのサポート体制の充実
- ・ 幼児教育・保育の充実
- ・ 高齢者が安心して暮らせるまちの形成 等

ウ 選ばれる美深町を目指す

地域おこし協力隊をきっかけとした移住定住対策や、地域交流活動の推進による関係人口の拡大、さらには魅力ある資源をいかした観光事業の展開など、多くの人に応援される美深町を目指す。

【具体的な事業】

- ・ 移住定住の促進
- ・ 関係人口のさらなる拡大

- ・教育関連制度の推進による関係人口の拡大
- ・スポーツ・文化活動の活性化による関係人口の拡大
- ・ポテンシャルをいかした観光振興の推進 等

※なお、詳細は第3期美深町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

760,000千円（2026年度～2027年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

毎年度8月に「美深町行政評価町民委員会」による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2028年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2028年3月31日まで